

盛岡市史編さん事業の進捗等について

令和4年11月24日

市長公室

1 趣旨

本事業では、これまでに刊行した『盛岡市史』、『都南村誌』及び『村誌たまやま』の編さん事業の成果を踏まえ、その後の時代を切れ目なく網羅できるよう、昭和20年代の戦後の新たな時代背景なども加えながら、概ね昭和30年代から平成の終わりまでの約60年間の歴史と発展を記録に残し、後世に引き継ぐとともに、市民の地域に対する理解と愛着を深めるきっかけとし、今後の魅力あるまちづくりに役立てることを目的として市史編さんを進めている。

令和2年度から6年度までを事業期間としている本事業の進捗等について報告するものである。

2 編さん体制

- (1) 編さん委員会・・・基本構想や編集方針、その他の事業について調査審議する。(10人)
- (2) 専門委員会・・・執筆や編集のための方法や体制を検討・構築するとともに、資料の調査・研究、執筆及び編集等を行う。(10人)
- (3) 専門委員会編集部会・・・市史編さんを効率的に推進するため、専門委員会に設置している。(8部会のべ36人)

3 刊行物制作の進捗状況と刊行までの制作スケジュール

	4年度				5年度				6年度			
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
通史編	資料収集、調査・研究、執筆				総論等入稿							
					草稿入稿				校正			
					草稿チェック				レイアウト			
資料編	資料収集、調査・研究				原稿執筆入稿							
	元資料選別・入稿				校正				刊行			
					資料パーツ作成、レイアウト				修正			
写真集	資料収集、調査・研究				原稿執筆入稿							
	入稿				追加写真収集、解説執筆				校正			
	仮レイアウト				レイアウト・原稿チェック				修正			
					追加写真撮影				刊行			

<共通>
実線：執筆者、**点線**：業者
校正：誤りや不備、レイアウトの違いなどを直すこと
修正：間違いや不十分なところを正しくすること

<通史編・資料編>
草稿：下書き
資料パーツ：元資料を掲載用に加工した表、グラフなどの図版類

<写真集>
仮レイアウト：選別した写真を紙面に貼り付けたもの

4 これまでに決定した刊行物の内容等

(1) 名称 盛岡市史 現代

(2) 体裁等

	通史編	資料編	写真集
1 刊行計画	令和6年度	令和5年度	
2 総頁数	600～700頁		200頁
3 巻数	2巻		1巻
4 発行部数（うち寄贈分）	500部（250部）		600部（350部）
5 製本	並製本（ソフトカバー）		
6 判	A4		
7 縦・横	横書き		
8 色	カラー		

主な寄贈先：編さん委員、執筆者、資料提供の協力者、市内図書館、博物館施設、市立小・中学校、市立高校、近隣自治体

(3) 通史編・資料編・写真集の構成について 別添 資料 のとおり

5 その他

(1) 盛岡市史編集及び印刷製本等業務委託について

ア 委託業者 川口印刷工業株式会社

イ 契約期間 令和4年5月24日から令和7年3月31日まで

ウ 契約金額 59,999,999円（うち消費税額及び地方消費税額5,454,545円）
（4年度14,399,999円、5年度30,600,000円、6年度15,000,000円）

エ 業務内容 デザイン（表紙・本文ページ）、編集（図版類の作成・加工、草稿チェック等）、校正、印刷・製本、納品・配送 等

(2) 市民への普及活動について

ア 広報もりおか（HPへ同日掲載）

R 2.12.1号 市史編さんの取組と写真の募集について

R 3.9.1号 市史編さんだより1（基本構想、部会設置報告、写真募集）

R 3.12.15号 市史編さんだより2（資料調査の紹介、写真募集）

R 4.4.1号 市史編さんだより3（通史編・資料編の章立て、刊行予定）

R 4.9.1号 市史編さんだより4（写真集部会の紹介）

※次回市史編さんだよりは、12.1号に編集部会の紹介を掲載予定。

イ ラヂオもりおか R 4.1.21放送 写真募集のお知らせ

ウ 岩手県写真連盟公式HP 写真募集依頼（R 4.2月）

エ 公民館（6館） 写真募集チラシの掲示（R 4.5.10・HPへ同日掲載）

通史編・資料編・写真集の構成について

1 通史編・資料編の構成

ア 章の名称

	名 称	執筆等の担当
第1章	市政の発展と議会のあゆみ	行財政部会
第2章	古と未来を守り育む都市	都市計画・環境・防災部会
第3章	産業振興のあゆみ	産業部会
第4章	健康で安心して暮らせるまちづくり	保健福祉部会
第5章	地域と歩む教育	教育部会
第6章	市民のくらしと文化・スポーツ	文化・スポーツ部会
第7章	市民活動のあゆみと、その先へ	市民活動部会

イ 節・項目

※節・項目のタイトルは、資料の収集状況等により変更となる場合がある。

第1章 市政の発展と議会のあゆみ		(担当：行財政部会)
第1節	市政と村政の展開	
1	市民参加の政治をめざして	
	(1) 選挙制度の概要	
	(2) 有権者数の推移	
	(3) 市・村政功労者	
2	盛岡市政のあゆみ	
	(1) 戦後復興と盛岡市政	
	(2) 躍動期の盛岡市政	
	(3) 高度経済成長期、低成長期における盛岡市政	
	(4) 地域に根ざした盛岡市政	
	(5) 新世紀の盛岡市政	
	(6) 東日本大震災以降の盛岡市政	
3	都南村政のあゆみ	
	(1) 黎明期の都南村政	
	(2) 躍進する都南村政	
	(3) 新時代を見すえた都南村政	
4	玉山村政のあゆみ	
	(1) 黎明期の玉山村政	
	(2) 発展する玉山村政	
	(3) 地域づくりの実現をめざした玉山村政	
5	行政機構組織の変遷	
	(1) 盛岡市	
	(2) 都南村	
	(3) 玉山村	
第2節	市と村の財政	

- 1 戦後直後の財政
 - (1) 地方税制改革
 - (2) 合併前後の財政
 - (3) 都南村と玉山村の財政
- 2 高度経済成長期の財政
 - (1) 膨張する財政
 - (2) 総合計画の推進
 - (3) 都南村と玉山村の財政
- 3 低成長下の財政
 - (1) 逼迫する財政
 - (2) 保険費負担の増加
 - (3) 都南村と玉山村の財政
- 4 平成期の財政
 - (1) 財政再建
 - (2) 新政策の推進
 - (3) 都南村と玉山村の財政

第3節 議会運営

- 1 議会の役割としくみ
 - (1) 議会の役割
 - (2) 議会のしくみ
- 2 議会議員選挙と会派
 - (1) 議会議員選挙と議員定数の変遷
 - (2) 議会の会派構成とその変遷
- 3 盛岡市議会の活動
 - (1) 1945～1970年
 - (2) 1971～1995年
 - (3) 1996年～
- 4 都南村議会の活動
 - (1) 1955～1992年
- 5 玉山村議会の活動
 - (1) 1954～2006年

第4節 合併

- 1 昭和の大合併
 - (1) 盛岡市の誕生
 - (2) 玉山村の誕生
 - (3) 都南村の誕生
- 2 盛岡市と都南村の合併
 - (1) 第1期合併議論
 - (2) 第2期合併議論
 - (3) 第3期合併議論
 - (4) 盛岡市・都南村合併建設計画の策定
- 3 盛岡市と玉山村の合併
 - (1) 平成の大合併
 - (2) 盛岡地域合併問題研究会の設立

- (3) 合併の推進
- (4) 玉山区の設置と廃止
- (5) 盛岡市・玉山村新市建設計画の策定

第2章 古と未来を守り育む都市

(担当：都市計画・環境・防災部会)

第1節 都市計画・都市構造

- 1 まちづくりの理念
 - (1) 古から現在、未来へ
 - (2) 土地利用計画の変遷
 - (3) 都市の骨格となる計画・事業
 - (4) 景観からの都市保全
 - (5) 人にやさしいまち
 - (6) 計画主体の変遷と躍動
- 2 まちの広がり
 - (1) 都市整備
 - (2) 都市域の変遷
 - (3) ひろがる市域
 - (4) 新都市の開発
- 3 盛岡が誇る各計画
 - (1) 先見性ある計画の試み
 - (2) 持続展開する計画事業
- 4 市民参加のまちづくり
 - (1) 盛岡の参加と協働

第2節 中心市街地

- 1 盛岡城跡公園
 - (1) 盛岡城跡整備・保存
 - (2) お城を中心としたまちづくり計画
- 2 中心市街地
 - (1) 仁王地区区画整理事業
 - (2) 大通の開発
 - (3) 内丸・医大跡地
 - (4) 住居表示整備
- 3 周辺地域
 - (1) 茶畑地区
 - (2) 青山地区
 - (3) 盛岡IC（前潟地区）、盛岡南IC周辺（流通センター）
- 4 新しい宅地
 - (1) 新しい住宅地の整備
 - (2) 田園から住宅地の区画整備事業へ
 - (3) 盛南開発
 - (4) 住宅地の問題

第3節 盛岡市民と交通

- 1 交通環境の変遷

- (1) 公共交通利用の変遷
- (2) 交通計画
- 2 道路
 - (1) 道路整備
 - (2) 道路管理
- 3 公共交通
 - (1) バス
 - (2) 鉄道
- 4 個人と交通
 - (1) 自転車
 - (2) 交通安全関係

第4節 緑地と水辺

- 1 市民の憩いと自然・歴史
- 2 緑地
 - (1) 街中の緑と公園
 - (2) 東部に広がる岩山開発
 - (3) 史跡と公園
 - (4) 様々な整備と活用
 - (5) 街にたたずむ小さな緑
- 3 水辺
 - (1) 市民と水辺
 - (2) 太平洋に向かう北上川
 - (3) 街中で触れ合う中津川
 - (4) 御所湖より注ぐ雫石川
 - (5) 街と暮らしを形成する橋たち
- 4 新たな取り組み
 - (1) 官民連携の事業・場づくり
 - (2) 川とまちづくり

第5節 治水・利水と上下水道

- 1 ダムと河川
 - (1) 市内のダム
 - (2) 流域治水
- 2 上水道
 - (1) 浄水場と水道網
 - (2) 水質保全と水源涵養林
- 3 下水道
 - (1) 下水の整備
 - (2) 環境対策

第6節 環境

- 1 盛岡の自然環境
 - (1) 概要
 - (2) 生息生物
- 2 自然環境保全の取り組み
 - (1) 法的指定状況

- (2) 貴重な自然
- (3) 身近な自然
- (4) 野生鳥獣の保護管理
- 3 生活環境の保全
 - (1) 生活様式の変化と公害
 - (2) 鉱毒水（産業公害）
 - (3) 生活雑排水
- 4 ごみ対策
 - (1) 盛岡のごみ
 - (2) 処理施設
 - (3) 減量、資源化、再利用
- 5 環境保全活動
 - (1) 市民活動
 - (2) 地球温暖化対策
 - (3) 特筆すべき取り組み
- 6 再生可能エネルギー

第7節 災害・防災

- 1 盛岡の災害
 - (1) 昭和30年以降の災害
 - (2) 地震災害
 - (3) 火山災害
 - (4) 豪雨災害
 - (5) 東日本大震災
 - (6) 火災
- 2 減災への取組
 - (1) 市の危機管理・防災体制
 - (2) 地域防災計画
 - (3) 治水対策
 - (4) 盛岡市防災マップ
 - (5) 避難情報の発令基準
 - (6) 避難情報の伝達方法
 - (7) 消防本部・消防団
 - (8) 自主防災組織
- 3 応援協定など
 - (1) 他の自治体との応援協定
 - (2) 企業等との連携

第3章 産業振興のあゆみ

(担当：産業部会)

第1節 商都盛岡の商業の変遷

- 1 小売業と商店街
 - (1) 全体像（小売業を取り巻く環境）
 - (2) 小売店の推移、大規模店舗の推移
 - (3) 商店街の歴史

- (4) 商業振興策
- 2 流通業
 - (1) 全体像
 - (2) 卸売販売業の推移
 - (3) 流通の拠点
- 3 市町村合併と商工会議所・商工会の合併
 - (1) 市町村合併と商工団体の合併
- 4 盛岡ブランド開発
 - (1) 三大麺・盛岡りんご・菓子
- 5 消費者行政
 - (1) 消費者行政について
- 6 サービス産業
 - (1) 報道機関

第2節 観光振興のあゆみ

- 1 総論
 - (1) 総論
 - (2) 交通網の発達
 - (3) 宿泊滞在の変遷
- 2 観光資源
 - (1) 市内中心部
 - (2) 郊外エリア
 - (3) 先人と文化施設
 - (4) 食文化と店舗施設
 - (5) 域内交通周遊
- 3 誘致・誘客プロモーション
 - (1) 祭り文化との連携
 - (2) 物産との連携
 - (3) コンベンション誘致
 - (4) 教育旅行
- 4 変遷する「観光」の定義
 - (1) 変遷する「観光」の定義

第3節 伝統から新産業への工業の変遷

- 1 工業の推移と施策
 - (1) 全体像
 - (2) 工業の推移
 - (3) 工業振興策
- 2 各業種の動向
 - (1) 既存業種
 - (2) 伝統産業業種
 - (3) 新規産業業種

第4節 市民生活と金融

- 1 金融経済の状況
 - (1) 全体像（盛岡市の金融の動向と特色）
- 2 各金融機関の状況

	(1) 各金融機関の状況
第5節	雇用・勤労者福祉の変遷
	1 雇用情勢と求人対策
	(1) 雇用情勢と求人対策
	2 勤労者福祉の歴史
	(1) 勤労者福祉の歴史
第6節	多様な農業の振興
	1 総論
	(1) 盛岡市の産業構造
	(2) 都南村の産業構造
	(3) 玉山村の産業構造
	2 農業構造の変動と土地利用
	(1) 農業の構造改革
	(2) 農家人口の減少
	(3) 都市化の進展と農業
	3 食料・農業・農村基本計画による新たな展開
	(1) 「新しい食料・農業・農村政策の方向」(新政策)
	(2) 6次産業化
	(3) 消費地向け活動
第7節	市民に親しまれる林業の振興
	1 山林利用の変化と林業
	(1) 森林資源の推移
	(2) 市民に親しまれる森林
第8節	内水面漁業の振興
	1 内水面漁業の変遷とトラウトサーモン養殖による新たな展望
	(1) 漁業就業者・漁獲高
	(2) 漁業振興
	(3) 養殖(トラウトサーモン・ワカサギ)
	(4) 漁業補償

第4章 健康で安心して暮らせるまちづくり

(担当：保健福祉部会)

はじめに 保健福祉の章全体に関する前置き

第1節 保健～子どもから高齢者までの健康づくり～

- 1 保健行政の変遷と体制整備
 - (1) 保健活動始まる
 - (2) 保健センターの設置
 - (3) 中核市・保健所の設置
 - (4) 子ども未来部の設置
 - (5) 保健事業を支える地域組織
- 2 母子から高齢者の保健事業で広がる市民の健康づくり
 - (1) 母子保健の充実・子育て支援へ
 - (2) 乳幼児総合診査での障害の早期発見、早期療育
 - (3) 成人病予防から生活習慣病予防・健康づくりへ

- (4) 寝たきり予防から高齢者の保健事業の充実
- (5) 栄養・歯科保健活動
- (6) 伝染病対策から感染症対策へ

第2節 医療～安心できる医療体制の整備～

- 1 医療
 - (1) 医療資源
 - (2) 盛岡市立病院の整備
 - (3) 盛岡医療圏の主な病院と国保直営診療所
 - (4) 救急医療の進展
- 2 国民健康保険と市独自の医療費給付制度
 - (1) 国民健康保険制度の創設
 - (2) 国民健康保険制度の発展
 - (3) 国民健康保険制度の現状と課題
 - (4) 医療費給付関係 乳児・妊産婦・障害者等

第3節 福祉～誰もが健やかに、市民福祉の充実～

- 1 福祉施策の変遷と盛岡市の福祉行政
 - (1) 高度成長期を背景とした福祉制度の整備・拡充 ～1973年頃
 - (2) 低成長期における福祉見直し 1974～90年頃
- 2 地域福祉
 - (1) 地域福祉推進施策の展開
 - (2) 地域福祉推進機関・団体の取組
- 3 生活保護及び低所得者福祉
 - (1) 法制度の整備・拡充
 - (2) 盛岡市の取組
- 4 高齢者福祉・介護
 - (1) 法制度の整備・拡充
 - (2) 盛岡市の取組
- 5 障がい者福祉・自立の支援
 - (1) 法制度の整備・拡充
 - (2) 盛岡市の取組
- 6 子ども・子育て支援
 - (1) 法制度の整備・拡充
 - (2) 盛岡市の取組
- 7 青少年の育成支援
 - (1) 青少年育成支援施策の展開
- 8 戦没者遺族等への援護
 - (1) 法制度の整備・実施
 - (2) 盛岡市の取組

第5章 地域と歩む教育

(担当：教育部会)

はじめに 教育の章全体に関する前置き

第1節 戦後教育の展開

- 1 戦後教育の出発

- (1) 敗戦と教育
- (2) 教育制度の改革
- 2 新教育の展開
 - (1) 新教育の実践
 - (2) P T Aの設立と学校給食

第2節 高度成長と教育

- 1 戦後教育の転換
 - (1) 戦後教育改革の転換
 - (2) 教育環境の変容
 - (3) 幼稚園教育の進展
 - (4) 障害児教育の進展
- 2 学校教育の展開
 - (1) 学校教育に現れた新しい動き
 - (2) 高等学校と専修学校
 - (3) 幼児教育と障害児教育
 - (4) 学校給食
- 3 教育環境の変化
 - (1) 学校の新設
 - (2) 進学率の上昇と受験戦争
- 4 高度経済成長の終焉と学校教育
 - (1) 社会の変化と子どもたち
 - (2) 盛岡市の教育政策

第3節 学校教育の現在

- 1 「競争の教育」の果てに
 - (1) ゆとり教育のゆくえ
 - (2) 子どもたちの変化
 - (3) 少子化と学校統廃合の動向
 - (4) 学校体制の変化
- 2 教育政策の対応
 - (1) 「ゆとり教育」の見直しと教育改革
 - (2) 教員の多忙化と働き方改革
 - (3) 盛岡市の教育政策
- 3 これからの教育
 - (1) 復興教育・防災教育
 - (2) 国際交流、外国ルーツの子ども
 - (3) 情報化社会と教育
 - (4) 未来をつくる

第4節 社会教育の推進

- 1 社会教育のあゆみ
 - (1) 社会教育法の制定に伴う体制整備
 - (2) 生涯学習活動の展開
- 2 ライフステージに対応した社会教育
 - (1) 家庭教育
 - (2) 青少年教育

- (3) 女性教育
- (4) 成人教育
- (5) 高齢者教育
- 3 人材育成としての社会教育
 - (1) 社会教育関係団体の支援
 - (2) 各種リーダーの育成
 - (3) 生涯学習振興のためのボランティア養成
- 4 社会教育施設の整備
 - (1) 公民館
 - (2) 図書館
 - (3) 少年自然の家
 - (4) その他の関連施設

第6章 市民のくらしと文化・スポーツ

(担当：文化・スポーツ部会)

第1節 盛岡市の文化行政

- 1 文化行政の展開
 - (1) 盛岡市総合計画
 - (2) 盛岡市制施行70周年
 - (3) 国民体育大会（岩手国体）
 - (4) 盛岡市制施行100周年
 - (5) 盛岡市制施行130周年
- 2 芸術文化団体
 - (1) 盛岡芸術協会
 - (2) 都南村芸術文化協会
 - (3) 玉山村芸術文化協会
- 3 文化会館
 - (1) 盛岡劇場
 - (2) 都南文化会館
 - (3) 盛岡市民文化ホール
 - (4) 洪民文化会館
- 4 国民文化祭
- 5 盛岡市文化振興事業団

第2節 文化・芸術の発展と充実

- 1 美術・工芸
 - (1) 芸術祭を中心とした文化の充実
 - (2) 盛岡の美術館
 - (3) 文化の交流・発信の場の広がり
 - (4) 彫刻のあるまちへ
- 2 音楽
 - (1) 音楽団体
 - (2) 演奏会
 - (3) 盛岡市民文化ホール
 - (4) 音楽活動の広がり

	<ul style="list-style-type: none"> 3 文学・文芸 <ul style="list-style-type: none"> (1) 文芸誌・タウン誌 (2) 全国高校生短歌大会（短歌甲子園） (3) 盛岡国際俳句大会
第3節	演劇・映画を身近に感じられるまち <ul style="list-style-type: none"> 1 演劇のまち <ul style="list-style-type: none"> (1) 「演劇のまち」の発信 (2) 盛岡文士劇の復活 (3) 地産地消の演劇づくり (4) 演劇鑑賞活動の広がり (5) 朗読劇の隆盛 2 映画のまち <ul style="list-style-type: none"> (1) 映画館通りの変遷 (2) 盛岡広域フィルムコミッション (3) 盛岡の映画人の活躍
第4節	盛岡の博物館 <ul style="list-style-type: none"> 1 人文科学系 2 自然科学系
第5節	盛岡の文化財 <ul style="list-style-type: none"> 1 盛岡市の文化財 2 文化財の分類・概要 3 指定有形文化財 4 指定無形文化財
第6節	盛岡のくらしと民俗 <ul style="list-style-type: none"> 1 くらしの変遷 <ul style="list-style-type: none"> (1) 生業 (2) 社会 (3) 家 (4) 年中行事 (5) 盛岡のことば 2 くらしと民俗芸能 <ul style="list-style-type: none"> (1) 盛岡の民俗芸能 (2) 各種民俗芸能 (3) 民俗芸能の効果
第7節	盛岡の文化活動 <ul style="list-style-type: none"> 1 地域史研究 <ul style="list-style-type: none"> (1) 学会 (2) 市民団体 2 美術・工芸 <ul style="list-style-type: none"> (1) 公的な美術教育 (2) 多様な表現への試み (3) 新しい団体の設立 3 舞台・音楽

- (1) 次世代育成の取り組み
- (2) 全国高等学校文化連盟事務局と若者の活躍
- (3) 多様な企画を運営する団体の活動
- (4) 伝統芸能の継承
- 4 生活文化
 - (1) 生活に根差した文化
- 5 盛岡芸妓
 - (1) 盛岡芸妓のあゆみ
 - (2) 盛岡芸妓のこれから

第8節 盛岡の発展とスポーツ ～スポーツの推進～

- 1 盛岡市のスポーツ行政 (施設の充実と共に)
- 2 スポーツイベント・大会のあゆみ 盛岡から世界へとつながるその活躍
 - (1) 国民体育大会
 - (2) 盛岡・北上川ゴムボート川下り大会
 - (3) 冬季オリンピック招致運動
 - (4) 1993年アルペンスキー世界選手権 (世界アルペン)
 - (5) マラソン
 - (6) 全国高等学校総合体育大会 (インターハイ)
 - (7) 全国スポーツ・レクリエーション祭
 - (8) テニス・デビスカップの開催
 - (9) ボルダリング・コンバインドジャパンカップの開催
 - (10) 東京2020オリンピック・パラリンピック
- 3 スポーツ界での活躍
 - (1) スポーツ功労
 - (2) スポーツ少年団
 - (3) 小中高全国大会 国民体育大会、全国大会等の活躍
 - (4) アスリートの活躍
 - (5) プロスポーツの推進
- 4 スポーツ推進の担い手
 - (1) 盛岡市スポーツ協会
 - (2) 盛岡市スポーツ推進委員
 - (3) 総合型地域スポーツクラブ
 - (4) 盛岡広域スポーツコミッションの設立
 - (5) スポーツパル制度
- 5 東日本大震災とスポーツ
 - (1) 被災地スポーツ支援活動
 - (2) オリンピックデーフェスタ
 - (3) ラグビーワールドカップ開催

第9節 国際交流・都市交流

- 1 姉妹都市・友好都市
 - (1) カナダ・ビクトリア市との姉妹都市提携
 - (2) 沖縄県うるま市との友好都市提携
 - (3) 東京都文京区との友好都市提携
 - (4) 台湾・花蓮市との友好都市提携

- 2 盛岡国際交流協会の設立
 - (1) 協会発足とその歴史
 - (2) 盛岡市にある各国友好協会の紹介
- 3 1993年アルペンスキー世界選手権（世界アルペン）での国際交流
 - (1) ボランティア通訳組織の構築とネットワークの確立
 - (2) 世界のアルペンレーサーとの絆
- 4 東京2020オリンピック・パラリンピックに向けてのホストタウン活動
 - (1) カナダ
 - (2) マリ共和国
- 5 国際交流あれこれ
 - (1) オーストリア親善登山隊遠征
 - (2) 盛岡YMCA
 - (3) ミステリー映画祭
 - (4) マニラ育英会

第7章 市民活動のあゆみと、その先へ

(担当：市民活動部会)

第1節 戦後民主化と岩手国体に向けた運動の広がり 1950～60年代

- 1 戦後の民主化と地域自治の組織の再編
 - (1) 戦後民主化と地域の自治組織の変遷
 - (2) 地域福祉推進団体の活動
- 2 盛岡の開発と市民活動
 - (1) 盛岡城周辺の開発と市民運動
- 3 岩手国体に向けた運動の取組
 - (1) 岩手国体に向けた市民運動
 - (2) 岩手国体後の市民運動の継承
- 4 市民による文化活動の展開
 - (1) 市民文化の萌芽

第2節 都市開発とコミュニティ行政の推進 1970～80年代

- 1 コミュニティ政策の展開
 - (1) 高度経済成長とコミュニティ行政の推進
 - (2) 住民による地域づくり活動
- 2 市民による福祉・環境保全・女性の地位向上に向けた活動の展開
 - (1) 地域福祉推進団体の活動
 - (2) 市民団体による障がい者福祉活動
 - (3) 開運橋花壇クラブの活動
 - (4) 盛岡市グリーンバンク
 - (5) ダム建設に伴う環境保全への市民活動
 - (6) 市民による歴史的建造物保存の機運
 - (7) 婦人啓発活動・男女共同参画活動
- 3 市民による伝統文化の継承と文化の創造
 - (1) 南部火消しの伝統を受け継ぐ地域消防団の活動
 - (2) 祭礼と観光
 - (3) 彫刻の街

<p>第3節 新しい担い手による多面的な活動の展開 1990～2000年代</p> <p>1 市民参加のまちづくりとNPO活動の展開</p> <p> (1) 市民参加のまちづくりとNPO活動の展開</p> <p> (2) 施設・担い手の充実</p> <p>2 多様化する福祉課題・女性支援に対応した取組</p> <p> (1) 地域福祉・高齢者福祉・少年福祉活動への取り組み (2000年～)</p> <p> (2) もりおか女性センターの設立と運営</p> <p> (3) 各種サロン活動</p> <p>3 市民による地域づくり活動の展開</p> <p> (1) 花と緑のガーデン都市づくり事業・盛岡城周辺の公園整備に対する市民の議論</p> <p> (2) 歴史を活かしたまちづくりのために</p> <p> (3) 地域を知る、地域をつくる 北上川流域の自然を守る活動</p> <p> (4) グラウンドワーク公園整備事業・青山新駅グラウンドワーク</p> <p> (5) もりおか交通まちづくりLRTフォーラム</p> <p>4 市民活動による文化活動の展開</p> <p> (1) 映画・音楽・演劇の展開</p> <p>5 市民による国際支援活動</p> <p> (1) 途上国支援</p>
<p>第4節 少子高齢社会における市民協働の進展 2010～20年代</p> <p>1 市民協働政策の推進</p> <p> (1) 市民協働政策の推進</p> <p>2 人口減少のなかでの母子支援活動</p> <p> (1) 母子保健の充実と子育て支援活動の広がり</p> <p>3 東日本大震災と市民活動</p> <p> (1) 東日本大震災のボランティア活動</p> <p>4 ボランティア活動の盛り上がり</p> <p> (1) ボランティア活動の盛り上がり</p>
<p>第5節 ポスト・コロナ時代へ向けて 「多様性」を受け入れ、大切にすまちへ</p>

2 写真集の構成 (担当：写真集部会)

巻頭特集	盛岡の風景
第1章	街並み
第2章	交通と産業
第3章	自治と市民活動
第4章	保健と福祉
第5章	教育と文化・スポーツ
第6章	市民の憩い